

『在宅介護支援センター』が、七月一日にオープンしました!!

あなたの介護…
応援します



老人福祉——高齢化及び核家族化が急ピッチで進んでいる日本の社会において、今後、より一層の充実が望まれる重要な問題です。

そこで村では、要介護老人及びその家族の福祉の向上を図ることを目的として、先月一日、社団法人新潟県労働衛生医学協会に委託して、「岩室村在宅介護支援センター」を開設しました。

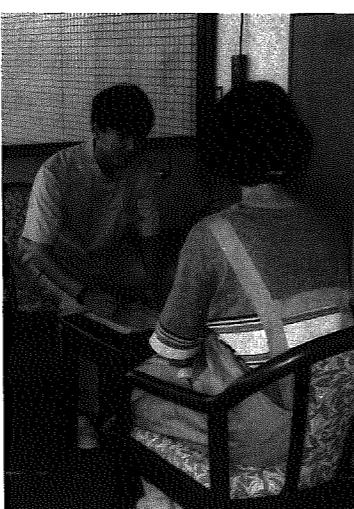
今号では、このセンターの内容についてご紹介します。



▲「おばあちゃん、具合はどうがなね」

★高齢化社会の到来

医療技術の進歩や国民生活の向上などによって、日本は、一九八七年に世界一の長寿国となりました。それとともに、六五歳以上の老年者が人口に占める割合も年々増え、人口の高齢化がピークに達する二〇二〇年には二三・六割、すなわち四人に一人は老年になるといわれています。



◀介護に関するご質問にお答えします



▲介護用品の展示コーナー

★老人福祉施設の不足

寝たきりのお年寄りのための施設は、病院の他に、一定期間サービスを受けられる特別養護老人ホームや老人保健施設などがあります。しかし、介護を要するお年寄りの増加に、こうした施設の建設が追いつかないという事が事実です。

★施設ケアから在宅ケアへ

こうした介護施設の不足と、急増する老人医療費の対策として、厚生省は、施設ケアから在宅ケアへの転換をはかっています。このようない点からも、介護を必要とするお年寄りをかかるる家族やボランティア活動家が、具体的に介護の方法を知り、身につけることがありますます必要になってしまいます。

こうした状況の下、岩室村でも地域の要介護老人及びその家族の福祉向上を目的として、「在宅介護支援センター」が、先月一日、老人保健施設「わむろの里」の中にオープンしました。

①介護相談（訪問もします）

②公的サービスの利用申請手続きのお手伝い

③在宅福祉・保健・医療サービス紹介

相談は無料で、秘密は厳守されます。皆様、お気軽にご相談ください。

■センター開所時間（火曜日～金曜日）
(月～金) 8：30～17：00
(土) 8：30～12：00
※時間外でも、24時間電話相談を受け付けています。

『桜井の里』職員募集

特別養護老人ホーム「桜井の里」は、弥彦村・分水町・岩室村の3町村により、弥彦村麓地内に建設されます。先月2日には起工式も行われ、来春のオープンに向けて工事も着々と進められています。（写真は完成予想図）

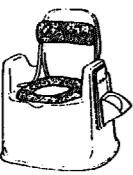
便利な介護用品あれこれ

■飲みやすいコップ



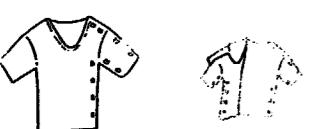
ふたの調整穴を指で閉じたり開いたりすることにより、飲みやすくなります。流動食、スープ類に最適です。

■背もたれ付簡易ポータブルトイレ



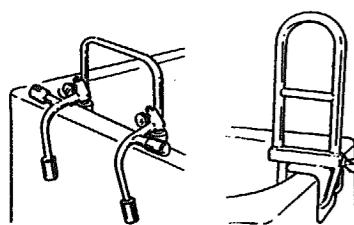
ベースが広いので安定感があり、また肘（ひじ）かけつきなので、立ちすわりの時に便利です。

■肩・脇開きシャツ



着脱に不自由な人用。男女兼用。

■風呂用手すり



浴槽の縁のどの位置にも取り付けられ取りはずしも簡単です。



看護婦
有坂 美和

さん

当センターは、高齢化社会のニーズに応えるための情報提供や介護機材の展示をしております。お気軽に利⽤ください。



ソーシャルワーカー
池田 敦志

さん

介護に関する悩み事や相談等がございましたら、当センターへお気軽にお連絡ください。一生懸命頑張りますので、皆さん宜しくお願いします。

●申込み：今月二十日（金）までに、岩室村住民福祉課又は、直接社会福祉法人桜井の里福祉会準備室（弥彦村役場内）まで履歴書を提出してください。
※詳しくは、桜井の里準備室（☎941-3131内線392）へ。

このコーナーでは、在宅福祉・医療等の各種サービスの内容や利用方法などの説明や、実際に皆さんのお宅を訪れて介護方法などの相談に応じてくれるお二人を紹介します。

七月一日にオープンした「在宅介護支援センター」で、やる気満々で頑張っている、看護婦・有坂美和さんと、ことしソーシャルワーカーになったばかりで希望に燃えてる池田敦志さんのお二人です。